

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・災害時、緊急時における福祉施設としての役割、備えの発信	・AEDの設置場所であることを明確に発信する ・臨時の避難所としての場所の提供	・外門出入口にAED設置の告知と板等を設置する。 ・災害や緊急時に行政や地域住民と連携し、感染症予防対策を講じた上での避難場所や物品場所として一部開放する。	1ヶ月
2	45	・利用者様の意向に応じた入浴への支援	・利用者様の気持ちに寄り添い、要望を伺いながら出来るだけ入浴回数が増えるよう支援する	・日頃から利用者様の希望を把握しておく。 ・利用者様の状況や要望次第で、予定日以外の入浴も行っていく。	3ヶ月
3	49	・利用者様への外出支援	・季節の花見や神社参り等、外出の機会を提供する	・利用者様の要望を聞きながら、場所や時間を検討し、感染症予防対策を講じた上で実施する。 ・近隣の神社への初詣参拝(1月) ・桜や菜の花等の花見(3~4月)	3ヶ月
4	2	・地域住民との交流	・運営推進会議の開催、虹いカフェの再開	・感染状況を把握し、感染症予防対策を講じた上での運営推進会議の開催(次回1月又は3月) ・虹いろカフェ再開の検討(感染症予防対策を講じた上で行政や地域住民・ボランティアと連携して行う)	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。